

鯖江市教育委員会

12月定例会議事録

平成29年12月20日（水）

1 会議概要

- 日 時 平成29年12月20日(水) 午後2時55分開会
午後5時05分閉会
- 場 所 鯖江市役所4階第2委員会室
- 出席委員
辻川 教育長
笹本 教育長職務代理者 福岡 委員
蓑輪 委員 中村 委員
- 欠席委員
なし
- 出席説明員
軽部 事務部長 浮山 文化課長兼まなべの館館長
澤 教育審議官 服部 教育政策・生涯学習課長
西山 文化の館副館長 田畑 国体・スポーツ推進課長
笠嶋 子育て支援課長
- 欠席説明員
畠中 健康福祉部長
- 書記
峰田 教育政策グループリーダー
- 議事日程
 - (1) 開会の宣告 午後2時55分開会
 - (2) 会議録署名人の指名 笹本 委員 蓑輪 委員
 - (3) 報告事項
 - (4) 議案
議案第38号 平成29年度鯖江市教育委員会12月補正予算の追加予算要求の概要について
可決
 - (5) 教育長の報告
 - (6) その他
 - ① 「ふるさと鯖江の日」教育功労等表彰式について
 - ② 成人式および新成人の集い地区交流会について
 - ③ 問題行動調査の結果について
 - ④ その他
 - ⑤ 次回開催予定等について
1月定例教育委員会開催予定
日 時 1月12日(金) 午後3時

場 所 鯖江市役所 4階第2委員会室
(7) 閉会の宣告 午後5時05分閉会

2 会議大要

(1) 報告事項

なし

(2) 議案審議

議案第38号 平成29年度鯖江市教育委員会12月補正予算の追加予算要求の概要について

【説明】

教育政策・生涯学習課長、文化課長兼まなべの館館長、国体・スポーツ推進課長、および子育て支援課長が、「平成29年度鯖江市教育委員会12月補正予算の追加予算要求の概要について」説明

【質疑】

<委員>

合計は幾らぐらいになるのか。

<教育政策・生涯学習課長>

こども園を合わせまして949万円です。

<委員>

旧瓜生家は、古いというのか、今まであった資材を使って表門を建てるのか。

<文化課長兼まなべの館館長>

木材でも、折れてしまって使えないものは駄目だが、半分ぐらいは古い資材が使えるので、2分の1程度は古材を使用して復元するという感じですか。

<委員>

この屋根を見ると、随分傷んでいる。屋根は復旧できるのかなと思って見ているが。

<文化課長兼まなべの館館長>

ほとんど無理であり、瓦も新しく施工する。

<委員>

それにしても、安いと言うとおかしいけど、240万円ほどで復旧できるのか。

<文化課長兼まなべの館館長>

設計はしていただいている。ただ、文化的な価値があってそれを復元するということではないので、通常の工務店さんとか、普通の建築をやられている会社の方でもできるかどうか、そんなに難しいような工法ではないということです。

<委員>

だけど、立派な感じの門であったような記憶がある。趣がある、そんな感じの門であったように思うが。

<文化課長兼まなべの館館長>

西光寺さんにあるみたいな感じの、瓦がありまして、足がついている。そんなに大きくもないので、一間半ぐらいで、奥行きが一間ぐらい、高さが3メートル50ぐらいです。文化財としては指定に値するような価値がないので、指定にはなっていないということです。瓜生家自体は国指定の重要文化財になっていますけど、門については新しいものです。瓜生家自体は、元禄時代ですけど、1699年に再建された。門についてはそれ以降に建てられて、もともとセットでありましたので、セットで移築して市に寄附してもらったということで、景観的な感じもあって、指定文化財にはなっていないですけど、今回災害復旧費を使って復元をするということです。

<委員>

これは市所有のものか。

<文化課長兼まなべの館館長>

もともとは瓜生家のものであったのですが、国指定の重要文化財になったので、市へ寄附していただいたのです。現在は、所有者は市になっています。瓜生家住宅の本体も市の所有になっています。

<委員>

そうやろうね。

<文化課長兼まなべの館館長>

所有者が市ということで、今回の災害復旧対象になったということです。

<委員>

それから、立待の弓道場のネット。あれは、風が強くなると上げおろしができるようになっていていいのか。

<国体・スポーツ推進課長>

そのような構造にはなっておりません。

<委員>

ゴルフ場なんかは、風が強いというと全部おろす。おろすから、あの柱といいますか支柱は倒れなくて、うまくなっているのですが、これはやっぱり普通の台風が来ても、あのネットは結構風を受けますからね。今度、もしもするなら、上げおろしできるようにしたいほうがいいかなとは思いますがね。

<国体・スポーツ推進課長>

実際に購入していく際に検討させていただきたいと思います。

<委員>

ゆたかこども園の門の復旧についてなんですけれども、元の門と同じようになるのでしょうか。

それとも別な、もう少し丈夫なものになるのでしょうか。

<子育て支援課長>

災害の復旧でございますので、基本は同じ構造のものを予定しています。

<委員>

これは前からあって、風が吹いたりすると、ぴゅーと内側へ落ちてしまって、そういう悩みもあって。こういうことがなければ、何とかなるまで我慢ということもあるでしょうけど、こういう機会にそうならないようなものになるのかなとかも思ったものでお聞きしたのですけれども、同じように風が吹くと、また同じことがあるかなと思ったりして。

<委員>

突ん張りを斜めに変えるようにしておくとかよい。そういうふうなのをちょっとつくってもらったらどうですか。そんなにかからないと思う。風が強くなるなと思うときには、突ん張りをする。あれはほんとうに弱い感じだった。

<子育て支援課長>

今、委員さんからいただきました、突ん張りを当てるようにするとか、あるいはレール、ほんとうはレールがあるといいとは思いますが、そのあたり、一度検討させてください。

<委員>

安全面でも、子供の安全面でも、やっぱり聞いていらっしゃると思うのですけれども。

<教育長>

難しいのは、災害復旧事業を充てているので、一応原状復帰が大原則ですけど、抵触しない程度の範囲での強度を増すという形で、また工夫をしていただけたらなとは思いますが。つらいところやと思うんですね。

<委員>

これは、全部市の予算でやるのか。

<教育長>

基本的には、借金をするんですね。地方債、市債を発行するというんですか。これは災害復旧債の対象ですね。

<教育政策・生涯学習課長>

はい。

<教育長>

とすると、災害復旧債には地方交付税の跳ね返りというんですか、そこへ算入されて、元利償還の負担が少なくなるという制度になっているので、会計検査なんかも伴ってくる可能性があるんですね。ですから、あまり過度にグレードアップしてしまうと難しいところがあるかなという感じはします。

<教育長>

あと、資料3の、中央中学校のテニスコートのフェンスは今、現状はどうなっているのか。このまま置いてあるのか。

〈教育政策・生涯学習課長〉

復旧が終わるまでということで、このまま置いてあります。先々週、県の担当課の方に一緒に見てもらいまして、先週、金沢の財務局に担当者が行きまして、説明をしてきたところでございます。

こちらは、先ほど教育長がご説明されましたけれども、この施設だけ文科省の補助金のメニューに該当しますので、私ども、学校施設の災害補助事業という形で申請をしているところでございます。補助率は3分の2でございます。

〈教育長〉

今の時期は、もうテニスコートは使っていないのか。

〈教育政策・生涯学習課長〉

そうです、使用は停止しております。

【採決】

〈教育長〉

議案第38号に異議はないか。

(異議なしの声)

〈教育長〉

異議なしと認め、議案第38号を承認することとする。

(3) 教育長の報告

- ①市町教育長会議で平成30年度の教職員の人事異動の基本方針の概要について
- ②池田中学校の事案を受けて、県の見解について
- ③英検の状況について
- ④国体のカウントダウンボードの設置について

(4) その他

- ① 「ふるさと鯖江の日」教育功労等表彰式について
- ② 成人式および新成人の集い地区交流会について
- ③ 問題行動調査の結果について
- ④ 次回開催予定等について案内 : 1月12日(金)午後3時から開催
2月教育委員会開催予定について調整 : 2月20日(火)午後3時から開催
- ⑤ 1月、2月の行事予定について

議事録署名人 笹本 憲子

議事録署名人 蓑輪 進一